整理番号	H-V035-J-11

農業用空気弁（PDCPD 製）
水道用空気弁

（内外面 水道用エポキシ樹脂塗装）

浅層埋設対応

取扱説明書

農業用空気弁

水道用空気弁

目　次　　（ページ）

1. 弊社製品の保証内容に付いて …… 1
2. 取扱い使用上の注意 …… 2
3. 運搬・開梱・保管の注意 …… 2
4. 付属部品の一覧 …… 3
5. 各部品の名称 …… 4
6. 使用温度と圧力の関係 …… 7
7. 取付方法 …… 8
8. 操作方法 …… 9
9. 部品交換のための分解方法 …… 9
10. 点検項目 …… 10
11. 不具合の原因と処置方法 …… 11
12. 残材・廃材の処理方法 …… 11

旭有機材

本取扱説明書は、弊社製品を安全にご使用頂くための重要な事柄について記載しています。
尚、お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管ください。

【表示マーク】

＜警告・注意表示＞

	取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負うことが想定される内容」です。
	取扱いを誤った場合、「傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される内容」です。

＜禁止・強制表示＞

	製品の取扱いにおいて、「行ってはいけない内容」で禁止します。
	製品の取扱いにおいて、「必ず行って頂く内容」で強制します。

1. 弊社製品の保証内容について

・弊社製品のご使用に際しては、製品仕様や注意事項等の遵守をお願い致します。
・弊社は製品の品質・信頼性の向上に努めておりますが、その完全性を保証するものではありません。特に人の生命、身体または財産を侵害する恐れのある設備等へご使用される場合には、通常発生し得る不具合を十分に考慮した適切な安全設計等の対策を施してください。このようなご使用については、事前に仕様書等の書面による弊社の同意を得ていない場合は、弊社はその責を負いかねますのでご了承願います。
・弊社製品の選定、施工・据付、操作、メンテナンス等の注意事項は技術資料、取扱説明書等に記載してありますので、最寄りの販売店・弊社営業所へお問い合わせください。
・弊社製品の保証期間は納入後1年間とし、保証期間中に不具合が生じ、弊社に通知された場合は直ちに原因究明を行い、弊社製品に欠陥が発見された場合には弊社の責任でその製品を修理・交換致します。
・保証期間経過後の修理・交換は有償となります。
・ただし、次に該当する場合は保証の対象外と致します。
　(1)ご使用条件が弊社の定義する保証範囲を超えている場合。
　(2)施工・据付、取扱い、メンテナンス等において、弊社の定義する注意事項等※が守られていない場合。
　(3)不具合の原因が弊社製品以外の場合。
　(4)弊社以外による製品の改造・二次加工による場合。
　(5)部品をその製品の本来の使い方以外にご使用された場合。
　(6)天災・災害等の弊社製品以外の原因による場合。
※ 尚、弊社製品の不具合により誘発される損害については、保証の対象外と致します。
・この保証は弊社製品を日本国内で使用される場合に限り適用されます。海外でご使用される場合には、別途、弊社にお問い合わせください。

2. 取扱い使用上の注意

・空気弁に乗ったり重量物を載せたりしないでください。(破損する恐れがあります)
・火気・高温な物体に接近させないでください。(変形・破損・火災の恐れがあります)
・使用温度及び使用圧力は許容範囲内でご使用ください。(最高許容圧力は水撃圧を含んだ圧力です。許容範囲外で使用されますとバルブが破損する恐れがあります)
・保守点検が出来るスペースは十分確保してください。
・結晶性物質を含んだ流体では再結晶しない条件でご使用ください。
(空気弁が正常に作動しなくなります)
・常時、水・粉じんなどが飛び散る場所及び直射日光のあたる場所は避けるか、又は全体を覆うカバー等を設けてください。(バルブが正常に作動しなくなります)
・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管・休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)
・凍結する恐れがある場合は、保温対策を施してください。
・パイプラインの施工をした直後等は、パイプの中に土砂やゴミ等が溜まっている場合がありますので、はじめて“通水(充水)”されるときは、必ず土砂やゴミ等を排泥弁により充分に吐出してください。

3. 運搬・開梱・保管の注意

・空気弁の吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・投げ出し・落下・打撃等による衝撃を与えないでください。
(損傷や破損の恐れがあります)
・鋭利な物体(ナイフ・手掛など)で引っかき・突き刺しなどをしないでください。
・ダンボール梱包は、荷崩れしないように無理な積み重ねをしないでください。
・コールタール・クレオソート(木材用防腐剤)・白あり駆除剤・殺虫剤・塗料などに接触させないでください。(膨潤により破損する恐れがあります)
・空気弁を運搬する場合、ハンドル掛けはしないでください。
・配管直前までダンボールに入れたまま、直射日光を避け、屋内(室温)で保管してください。又、高温になる場所での保管も避けてください。(ダンボール梱包は水などに濡れると強度が低下します。保管・取扱には十分ご注意ください)
・開梱後、製品に異常がないか、また仕様と合致しているかご確認ください。

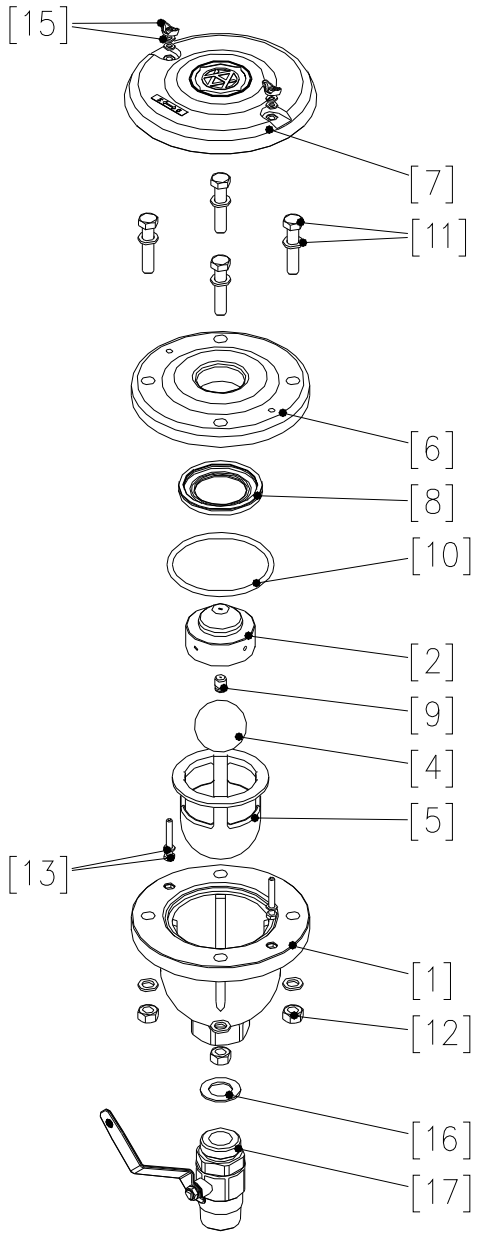
4. 付属部品の一覧

呼び径	接続規格	付属部品	備考	数量
25mm	ねじ込み	−	−	−
	上水	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:SBR/上水 25mm 水道用空気弁:SBR/上水 25mm	1
75mm	上水	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:SBR/上水 75mm 水道用空気弁:SBR/上水 75mm	1
		スタットボルト	M16×75L	4
		六角ナット	M16	4
		ワッシャ	呼び 16	4
80mm	JIS10K	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 80mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 80mm	1
		スタットボルト	M16×75L	8
		六角ナット	M16	8
		ワッシャ	呼び 16	8
100mm	上水	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:SBR/上水 100mm 水道用空気弁:SBR/上水 100mm	1
		スタットボルト	M16×75L	4
		六角ナット	M16	4
		ワッシャ	呼び 16	4
	JIS10K	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 100mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 100mm	1
		スタットボルト	M16×75L	8
		六角ナット	M16	8
		ワッシャ	呼び 16	8
150mm	上水	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:SBR/上水 150mm 水道用空気弁:SBR/上水 150mm	1
		スタットボルト	M16×80L	6
		六角ナット	M16	6
		ワッシャ	呼び 16	6
	JIS10K	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 150mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 150mm	1
		スタットボルト	M20×90L	8
		六角ナット	M20	8
		ワッシャ	呼び 20	8
200mm	上水	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:SBR/上水 200mm 水道用空気弁:SBR/上水 200mm	1
		スタットボルト	M16×80L	8
		六角ナット	M16	8
		ワッシャ	呼び 16	8
	JIS10K	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 200mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 200mm	1
		スタットボルト	M20×90L	12
		六角ナット	M20	12
		ワッシャ	呼び 20	12

*呼び径 25mm の推奨ボルト寸法は M16 になります。特殊な厚みのフランジと接続する場合、弊社空気弁(呼び径 25mm)のフランジ厚みは 25mm、AV パッキン厚みは 3mm になりますので、ワッシャ及びナット厚み等を考慮し、適切なボルト寸法をご使用ください。

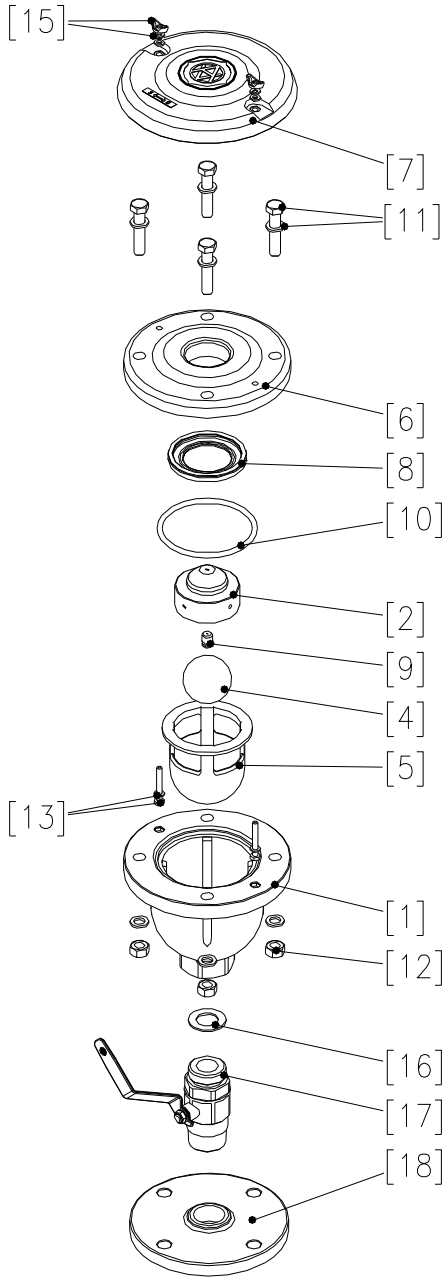
5. 各部品の名称

●空気弁 25mm　N 式(ねじ込み式)



No.	部品名称	備考	No.	部品名称	備考
1	弁箱	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	9	小空気孔弁座	農業用:EPDM 水道用:SBR
2	遊動弁体	PP	10	O リング	農業用:EPDM (P105) 水道用:SBR (P105)
4	フロート弁体	PP			
5	案内	HI-PVC	11	ボルト・ワッシャ(A)	M12, L=60
6	フタ	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	12	ナット(A)	M12, 2 種
			13	ボルト・ワッシャ(B)	M6, L=45
7	カバー	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	15	蝶ナット・スプリングワッシャ	M6, 3 種
8	大空気孔弁座	農業用:EPDM　水道用:SBR	16	パッキン	農業用:EPDM 水道用:SBR
			17	コック	

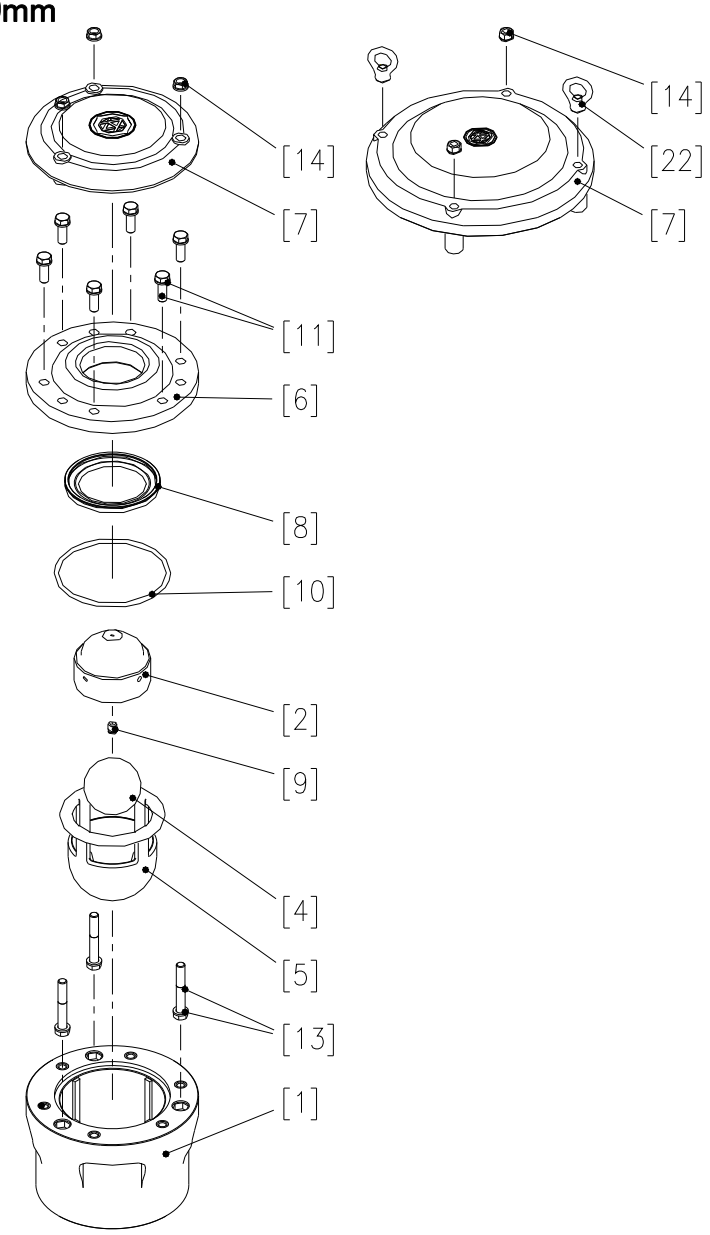
●空気弁 25mm　F 式(フランジ式)



No.	部品名称	備考
1	弁箱	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装
2	遊動弁体	PP
4	フロート弁体	PP
5	案内	HI-PVC
6	フタ	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装
7	カバー	農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装
8	大空気孔弁座	農業用:EPDM　水道用:SBR
9	小空気孔弁座	農業用:EPDM　水道用:SBR

No.	部品名称	備考
10	O リング	農業用:EPDM (P105) 水道用:SBR (P105)
11	ボルト・ワッシャ(A)	M12, L=60
12	ナット(A)	M12, 2 種
13	ボルト・ワッシャ(B)	M6, L=45
15	蝶ナット・スプリングワッシャ	M6, 3 種
16	パッキン	農業用:EPDM 水道用:SBR
17	コック	
18	フランジ	農業用:FCD450 水道用:FCD450+ エポキシ樹脂塗装(上水)

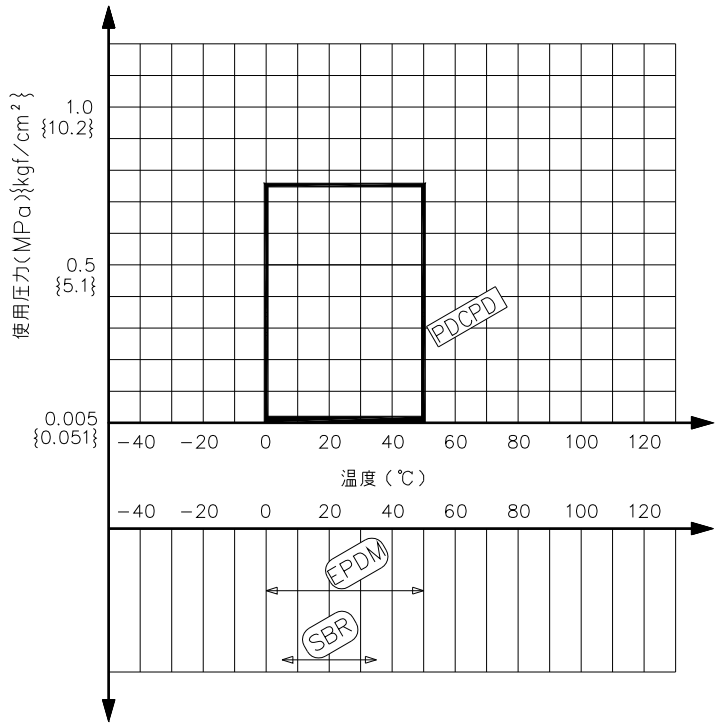
●空気弁 75(80)～200mm



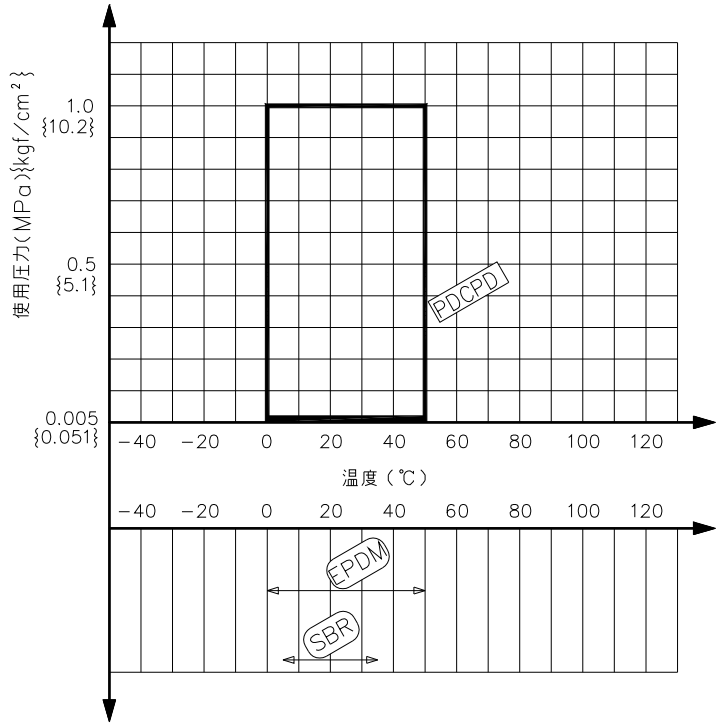
No.	部品名称		備考	No.	部品名称		備考
1	弁箱		農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	10	Oリング	150mm	農業用:EPDM (P250) 水道用:SBR (P250)
2	遊動弁体		PP			200mm	農業用:EPDM (P335) 水道用:SBR (P335)
4	フロート弁体		PP				
5	案内		呼び径 75-150mm:HI-PVC 呼び径 200mm:PDCPD	11	ボルト･ワッシャ(A)	75,80mm	M12, L=35
						100mm	M12, L=35
6	フタ		農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装			150mm	M16, L=45
						200mm	M16, L=45
7	カバー		農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	13	ボルト･ワッシャ(B)	75,80mm	M12, L=80
						100mm	M12, L=90
8	大空気孔弁座		農業用:EPDM　水道用:SBR			150mm	M16, L=120
9	小空気孔弁座		農業用:EPDM　水道用:SBR			200mm	M16, L=155
10	Oリング	75,80mm	農業用:EPDM (P150) 水道用:SBR (P150)	14	ナット(B)	75,80mm	M12, 2 種
						100mm	M12, 2 種
		100mm	農業用:EPDM (G175) 水道用:SBR (G175)			150mm	M16, 2 種
						200mm	M16, 2 種
				22	アイナット		呼び径 200mm のみ

6. 使用温度と圧力の関係

（上水） 呼び径：25、75～200mm



（JIS10K） 呼び径：80～200mm



最低作動シール圧力

呼び径(mm)	25	75, 80	100	150	200
最低作動シール圧力 (kPa) {kgf/cm²}	4.9 {0.050}	4.9 {0.050}	4.9 {0.050}	4.9 {0.050}	4.9 {0.050}

7. 取付方法

警告
・バルブの吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・使用する機械工具及び電動工具は、始業前に必ず安全点検を行なってください。
・配管施工する際は、作業内容に応じた適切な保護具を着用してください。
（ケガをする恐れがあります）
・通水試験前は、必ずボルト類が十分に締まっているか確認ください。

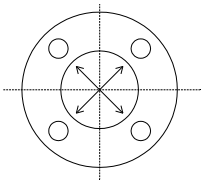
注意
・接続フランジは全面座のものを使用してください。
・相互フランジ規格に違いがないように確認してください。
・必ずシール用ガスケット(AV パッキン)、ボルト・ナット、ワッシャを使用し所定の締付けトルク値で締め付けてください。(AV パッキン以外の場合は締付トルク値が変わります)

準備するもの
● トルクレンチ　● ボルト・ナット・ワッシャ　● AV パッキン

手　順

呼び径 25mm
1) 空気弁と異径管の間に AV パッキンをセットします。
2) ボルト・ナット・ワッシャを入れて、手による仮締めを行います。
3) 徐々に規定トルク値まで対角線上にトルクレンチで締め付けます。
（図−1 参照）

図−1



呼び径 75(80)～200mm
1) 空気弁の底部インサート金具にスタットボルト(付属品)をねじ込みます。
2) 空気弁と異径管の間に AV パッキンをセットします。
3) ワッシャ・ナットを入れて、手による仮締めを行います。
4) 徐々に規定トルク値まで対角線上にトルクレンチで締め付けます。
（図−1 参照）

＜ フランジ締付規定トルク値 ＞

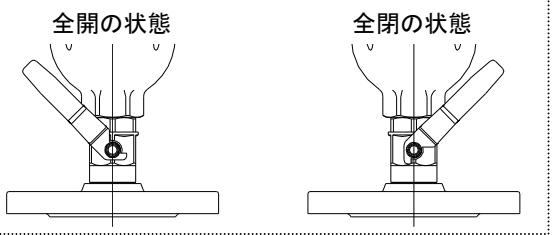
呼び径(mm)	25	75, 80	100	150	200
接続	上水	上水・JIS10K	上水・JIS10K	上水・JIS10K	上水・JIS10K
トルク値 (N・m) {kgf・cm}	30.0 {306}	30.0 {306}	30.0 {306}	40.0 {408}	55.0 {561}

8. 操作方法

注意
・バルブを全閉、全開操作する際は、ハンドルを過度の力で必要以上に回さないでくだい。
（破損する恐れがあります）
・流体にゴミなどの異物が混入した状態でバルブを開閉しないでください。
・バルブ取付後においても砂等の異物がパイプライン内に残る恐れがありますので、
配管内を洗浄した後、バルブの開閉をしてください。
・ハンドル操作は必ず手で行なってください。
（器具などを使用すると破損する恐れがあります）

○ 静かに回転させて開閉操作を行ないます。
（閉じるには時計方向、開くには反時計方向に回します。）

図－2（呼び径：25mm）



9. 部品交換のための分解方法

警告
・使用する機械工具及び電動工具は、始業前に必ず安全点検を行なってください。
・配管施工する際は、作業内容に応じた適切な保護具を着用してください。
（ケガをする恐れがあります）
・バルブの取替えや部品交換の際には、配管内の流体を完全に抜いてください。
又流体が抜けない場合は、流体の圧力をゼロにしてください。

準備するもの
● 保護手袋　● 保護眼鏡　● スパナ　● シリコングリス

手　順　〈分解〉

呼び径 25mm
1）コックを全閉の状態にします。
2）蝶ナット[15]を緩め、スプリングワッシャ・ワッシャ[15]と共に取り外します。
3）カバー[7]を取り外します。
4）ボルト(A)[11]を緩め、ワッシャ(A)[11]と共に取り外します。
5）ふた[6]を取り外し、弁箱[1]の中の全ての部品を取り外します。
6）ふた[6]に固定されている大空気孔弁座[8]を取り外します。
7）遊動弁体[2]に嵌っている小空気孔弁座[9]を取り外します。

呼び径 75(80)～200mm

1) 配管内の流体を完全に抜きます。
2) ナット(B)[14](アイナット[22])を緩め、ワッシャとともに取り外します。
3) カバー[7]を取り外します。
4) ボルト[11]を緩め、ワッシャと共に取り外します。
5) ふた[6]を取り外し、弁箱[1]の中の全ての部品を取り外します。
6) ふた[6]に固定させている大空気孔弁座[8]を取り外します。
7) 遊動弁体[2]に嵌っている小空気孔弁座[9]を取り外します。

手　順　〈組立〉

1) 部品の組立作業は、分解と逆の手順で行ってください。
   *組立の際は O リング[10]及び大空気孔弁座[8]、小空気孔弁座[9]にシリコングリスを塗布してください。
   *ボルト(A)[11]はトルクレンチにて規定トルクまで締付けてください。

〈 ボルト(A)締付規定トルク値 〉

呼び径(mm)	25	75, 80	100	150	200
トルク値 (N･m) {kgf･cm}	15.0 {153}	15.0 {153}	15.0 {153}	30.0 {306}	30.0 {306}

10. 点検項目

注意 ・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管・休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)

(1)	外観にキズ・ワレ・変形はないか
(2)	外部への漏れはないか
(3)	ネジの部分は緩んでないか
(4)	ハンドル操作はスムーズに行なえるか

11. 不具合の原因と処置方法

状態	原因	処置方法
外部漏れがある	大・小空気孔弁座の磨耗	空気孔セットの交換 <空気孔セット> 遊動弁体[2]. フタ[6], 大空気孔弁座[8], 小空気孔弁座[9], O リング[10]
	O リングのキズ付き又は摩耗	
全閉のはずなのに流体が止らない	背圧不足	最低作動シール圧力の確認 (7 頁参照)
	異物の噛み込み	清掃
	大・小空気孔弁座、遊動弁体あるいはボールのキズ付き又は摩耗	空気孔セットの交換 <空気孔セット> 遊動弁体[2]. フタ[6], 大空気孔弁座[8], 小空気孔弁座[9], O リング[10]
コックが全閉のはずなのに流体が止らない	異物の付着	清掃
	コックの破損	コックの交換
コックの開閉が重い	異物の付着	清掃
コックが空回りする	ステムの破損	コックの交換

12. 残材・廃材の処理方法

警告 ・廃棄される場合は、各自治体の指針に従い、廃棄専門業者に処理をお願いしてください。
（燃やすと有毒ガスが発生します）

農業用空気弁
水道用空気弁

旭有機材工業株式会社

旭有機材ホームページ　http://www.asahi-yukizai.co.jp/

本書内容につきましては、製品改良の為、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。　2012.8

整理番号	H-V059-J-5

農業用補修弁
水道用補修弁
75(80)～200mm

取扱説明書

※写真は空気弁を配管接続した場合のイメージです。

農業用補修弁　　水道用補修弁

目　次　　(ページ)

1.弊社製品の保証内容に付いて …… 1

2.取扱い使用上の注意 …… 2

3.運搬・開梱・保管の注意 …… 2

4.付属部品の一覧 …… 3

5.各部品の名称 …… 4

6.使用温度と圧力の関係 …… 6

7.取付方法 …… 7

8.操作方法 …… 8

9.点検項目 …… 9

10.不具合の原因と処置方法 …… 9

11.残材・廃材の処理方法 …… 9

旭有機材

本取扱説明書は、弊社製品を安全にご使用頂くための重要な事柄について記載しています。
尚、お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管ください。

【表示マーク】

＜警告・注意表示＞

警告	取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負うことが想定される内容」です。
注意	取扱いを誤った場合、「傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される内容」です。

＜禁止・強制表示＞

	製品の取扱いにおいて、「行ってはいけない内容」で禁止します。
	製品の取扱いにおいて、「必ず行って頂く内容」で強制します。

1. 弊社製品の保証内容について

・弊社製品のご使用に際しては、製品仕様や注意事項等の遵守をお願い致します。
・弊社は製品の品質・信頼性の向上に努めておりますが、その完全性を保証するものではありません。特に人の生命、身体または財産を侵害する恐れのある設備等へご使用される場合には、通常発生し得る不具合を十分に考慮した適切な安全設計等の対策を施してください。このようなご使用については、事前に仕様書等の書面による弊社の同意を得ていない場合は、弊社はその責を負いかねますのでご了承願います。
・弊社製品の選定、施工・据付、操作、メンテナンス等の注意事項は技術資料、取扱説明書等に記載してありますので、最寄りの販売店・弊社営業所へお問い合わせください。
・弊社製品の保証期間は納入後1年間とし、保証期間中に不具合が生じ、弊社に通知された場合は直ちに原因究明を行い、弊社製品に欠陥が発見された場合には弊社の責任でその製品を修理・交換致します。
・保証期間経過後の修理・交換は有償となります。
・ただし、次に該当する場合は保証の対象外と致します。
　(1)ご使用条件が弊社の定義する保証範囲を超えている場合。
　(2)施工・据付、取扱い、メンテナンス等において、弊社の定義する注意事項等※が守られていない場合。
　(3)不具合の原因が弊社製品以外の場合。
　(4)弊社以外による製品の改造・二次加工による場合。
　(5)部品をその製品の本来の使い方以外にご使用された場合。
　(6)天災・災害等の弊社製品以外の原因による場合。
　※尚、弊社製品の不具合により誘発される損害については、保証の対象外と致します。
・この保証は弊社製品を日本国内で使用される場合に限り適用されます。海外でご使用される場合には、別途、弊社にお問い合わせください。

2. 取扱い使用上の注意

・補修弁に乗ったり重量物を載せたりしないでください。(破損する恐れがあります)
・火気・高温な物体に接近させないでください。(変形・破損・火災の恐れがあります)
・使用温度及び使用圧力は許容範囲内でご使用ください。(最高許容圧力は水撃圧を含んだ圧力です。許容範囲外で使用されますとバルブが破損する恐れがあります)
・保守点検が出来るスペースは十分確保してください。
・結晶性物質を含んだ流体では再結晶しない条件でご使用ください。
(空気弁が正常に作動しなくなります)
・常時、水・粉じんなどが飛び散る場所及び直射日光のあたる場所は避けるか、又は全体を覆うカバー等を設けてください。(バルブが正常に作動しなくなります)
・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管・休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)
・凍結する恐れがある場合は、保温対策を施してください。
・パイプラインの施工をした直後等は、パイプの中に土砂やゴミ等が溜まっている場合がありますので、はじめて“通水(充水)”されるときは、必ず土砂やゴミ等を排泥弁により充分に吐出してください。

3. 運搬・開梱・保管の注意

・補修弁の吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・投げ出し・落下・打撃等による衝撃を与えないでください。(損傷や破損の恐れがあります)
・鋭利な物体(ナイフ・手掛など)で引っかき・突き刺しなどをしないでください。
・ダンボール梱包は、荷崩れしないように無理な積み重ねをしないでください。
・コールタール・クレオソート(木材用防腐剤)・白あり駆除剤・殺虫剤・塗料などに接触させないでください。(膨潤により破損する恐れがあります)
・空気弁を運搬する場合、ハンドル掛けはしないでください。
・配管直前までダンボールに入れたまま、直射日光を避け、屋内(室温)で保管してください。又、高温になる場所での保管も避けてください。(ダンボール梱包は水などに濡れると強度が低下します。保管・取扱には十分ご注意ください)
・開梱後、製品に異常がないか、また仕様と合致しているかご確認ください。

4. 付属部品の一覧

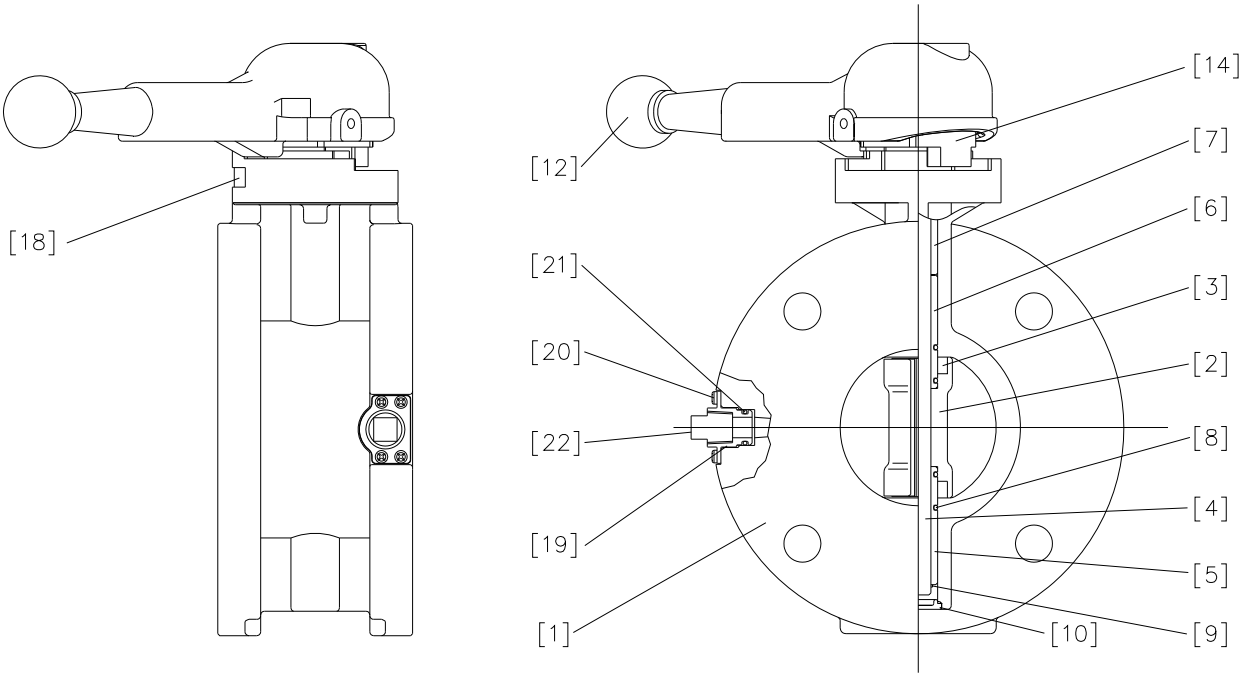
呼び径	呼び圧力	付属部品	備考	数量
75mm	7.5K(上水)	AV パッキン(全面)	SBR/上水 75mm *1	1
80mm	10K(JIS10K)	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 80mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 80mm *1	1
100mm	7.5K(上水)	AV パッキン(全面)	SBR/上水 100mm *2	1
	10K(JIS10K)	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 100mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 100mm *2	1
150mm	7.5K(上水)	AV パッキン(全面)	SBR/上水 150mm	1
		スタットボルト	M16×80L	6
		六角ナット	M16	6
		ワッシャ	呼び 16	6
	10K(JIS10K)	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 150mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 150mm	1
		スタットボルト	M20×90L	8
		六角ナット	M20	8
		ワッシャ	呼び 20	8
200mm	7.5K(上水)	AV パッキン(全面)	SBR/上水 200mm	1
		スタットボルト	M16×80L	8
		六角ナット	M16	8
		ワッシャ	呼び 16	8
	10K(JIS10K)	AV パッキン(全面)	農業用空気弁:EPDM/JIS10K 200mm 水道用空気弁:SBR/JIS10K 200mm	1
		スタットボルト	M20×90L	12
		六角ナット	M20	12
		ワッシャ	呼び 20	12

*1 呼び径 75(80)mm の場合、一般的な上水/JIS フランジと接続する際のボルト寸法は M16-65L になります。特殊な厚みのフランジと接続する場合は、弊社補修弁{呼び径 75(80)mm}のフランジ厚みは 22mm、AV パッキン厚みは 3mm になりますので、ワッシャ及びナット厚み等を考慮し、適切なボルト寸法をご使用ください。

*2 呼び径 100mm の場合、一般的な上水/JIS フランジと接続する際のボルト寸法は M16-70L になります。特殊な厚みのフランジと接続する場合は、弊社補修弁{呼び径 100mm}のフランジ厚みは 24mm、AV パッキン厚みは 3mm になりますので、ワッシャ及びナット厚み等を考慮し、適切なボルト寸法をご使用ください。

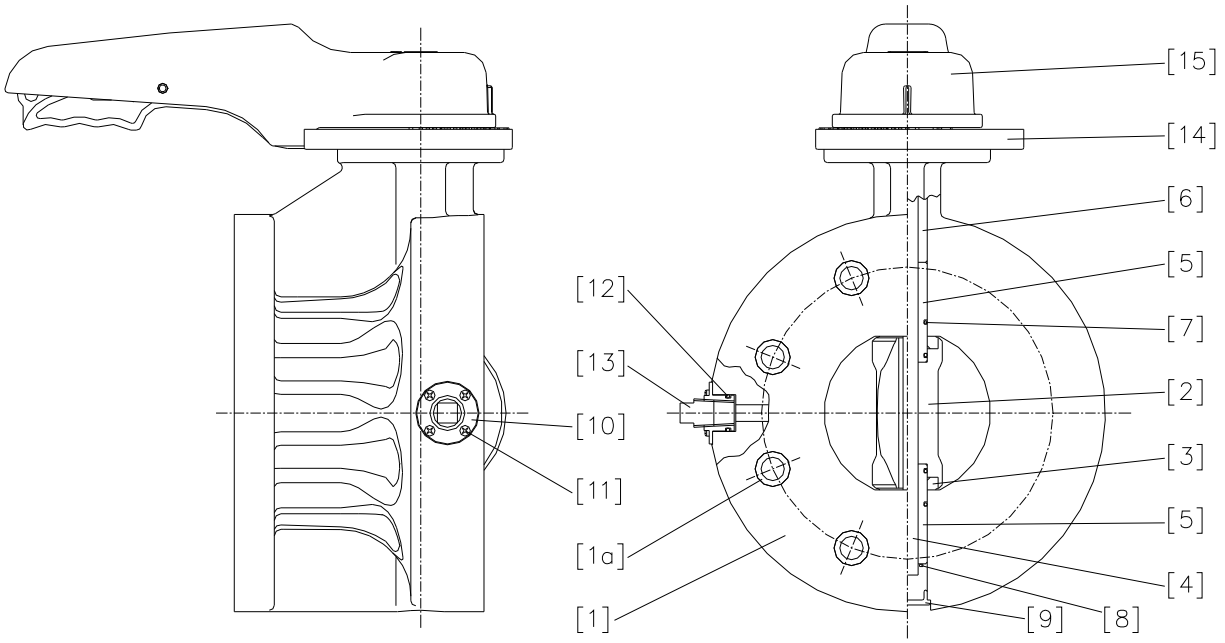
5. 各部品の名称

補修弁　75(80)mm



No.	部品名称	材質	No.	部品名称	材質
1	弁箱	HI-PVC	10	キャップ	EPDM
2	弁体	HI-PVC	11	スラストリング	PP
3	シート	農業用:EPDM 水道用:SBR	12	ハンドル	ABS
			14	アダプタ	ABS
4	ステム	S45C	18	開閉表示ラベル	PVC
5	ブシュ (A)	PP	19	圧力タップ補強金具	C3604
6	ブシュ (B)	PP	20	タッピングネジ	SUS304
7	ブシュ (C)	PP	21	O-リング	農業用:EPDM 水道用:SBR
8	O-リング	農業用:EPDM 水道用:SBR	22	プラグキャップ	SUS304
9	C 型止め輪	SUS304			

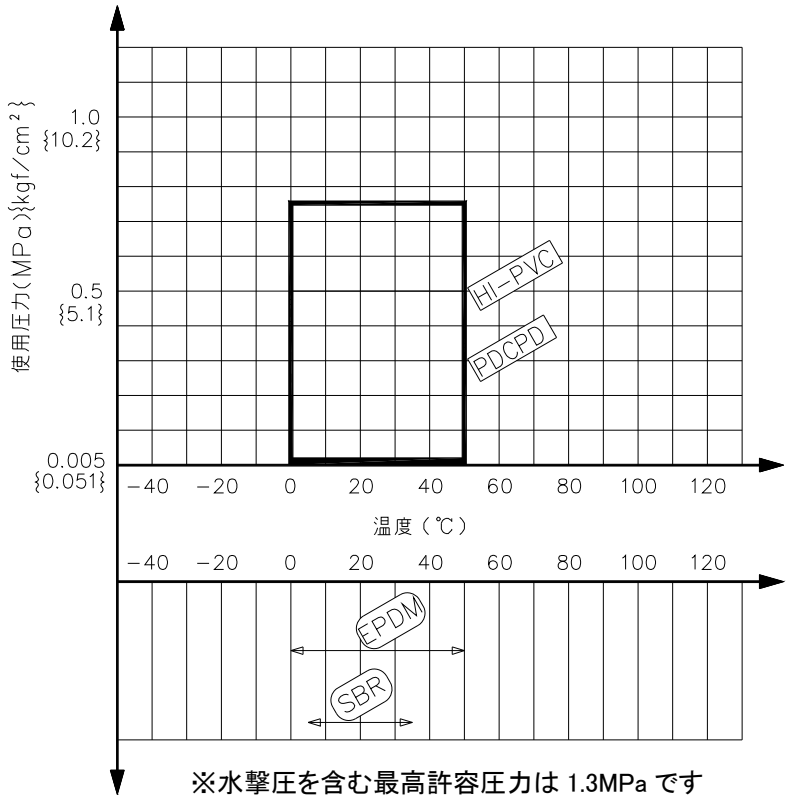
補修弁　100～200mm



No.	部品名称	材質	No.	部品名称	材質
1	弁箱	〈100mm〉 HI-PVC 〈150～200mm〉 農業用:PDCPD 水道用:PDCPD+エポキシ樹脂塗装	8	C 型止め輪	SUS304
			9	キャップ	EPDM
1a	埋め込み金具 (150～200mm)	C3604	10	圧力タップ補強金具	C3604
2	弁体	HI-PVC	11	タッピングネジ	SUS304
3	シート	農業用:EPDM 水道用:SBR	12	O リング	農業用:EPDM 水道用:SBR
4	ステム	SUS403	13	プラグキャップ	SUS304
5	ブッシュ(A)	PP	14	ロッキングプレート	PPG
6	ブッシュ(B)	PP	15	レバー	PP、PPG 他
7	O リング	農業用:EPDM 水道用:SBR			

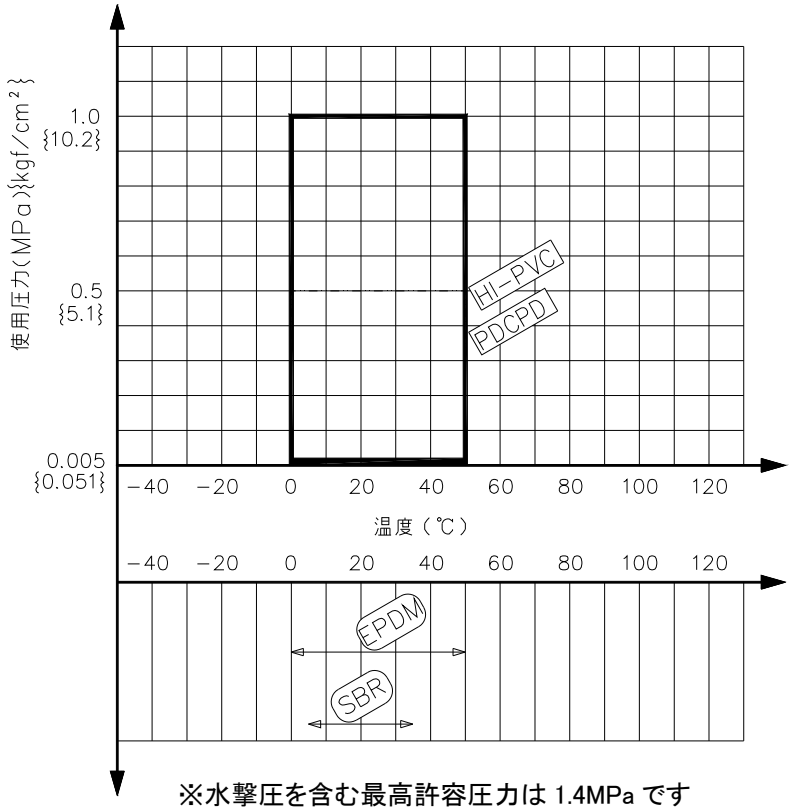
6. 使用温度と圧力の関係

7.5K(上水) 呼び径 75～200mm



※水撃圧を含む最高許容圧力は 1.3MPa です

10K(JIS10K) 呼び径 80～200mm



※水撃圧を含む最高許容圧力は 1.4MPa です

7. 取付方法

警告
・バルブの吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・使用する機械工具及び電動工具は、始業前に必ず安全点検を行なってください。
・配管施工する際は、作業内容に応じた適切な保護具を着用してください。
（ケガをする恐れがあります）
・通水試験前は、必ずボルト類が十分に締まっているか確認ください。
・圧力計測機器(プラグキャップ)部の前面には顔を近づけないでください。

注意
・接続フランジは全面座のものを使用してください。
・相互フランジ規格に違いがないように確認してください。
・必ずシール用ガスケット(AV パッキン)、ボルト・ナット、ワッシャを使用し所定の締付けトルク値で締め付けてください。

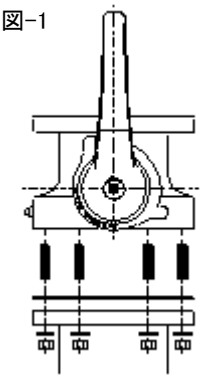
準備するもの
● トルクレンチ　● ボルト・ナット・ワッシャ　● AV パッキン

補修弁の取り付け

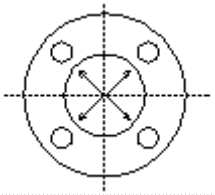
手　順

1) 呼び径 150～200mm の補修弁はインサート金具にスタットボルト（付属品)をねじ込みます。(図-1 参照)
2) 補修弁と異径管のフランジ間に AV パッキンをセットします。
3) 呼び径 75(80)mm,100mm はボルト・ナット・ワッシャを、150～200mm はナット・ワッシャを入れて、手による仮締めを行ないます。
4) 徐々に規定トルク値まで対角線上にトルクレンチで締め付けます。（図-2 参照）

図-1



図－2



＜ フランジ締付規定トルク値 ＞

呼び径(mm)	75, 80	100	150	200
接続	上水・JIS10K	上水・JIS10K	上水・JIS10K	上水・JIS10K
トルク値 (N・m) {kgf・cm}	30.0 {306}	30.0 {306}	40.0 {408}	55.0 {561}

圧力計測機器等の取り付け

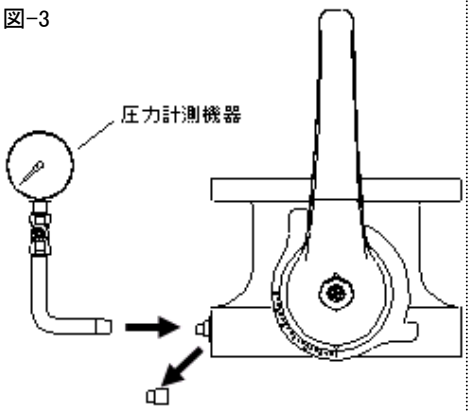
警告
・通水時は安全のためねじ接続部の前面に立ったり、顔を近づけたりしないでください。

圧力計測等を装着できるようにねじ(Rc3/8)が標準装備されています。(図-3 参照)
ご使用になるには以下の手順でご利用ください。

手　順

1）補修弁に水圧がかかっていない事を確認します。
2）プラグキャップを取り外します。
　*本体ネジ部に残ったシールテープは完全に
　取り除いてください。
3）計測器ネジ部にシールテープを巻きつけ、本体
　ネジ部にねじ込みます。
　*必要以上にねじ込まないでください。

図-3

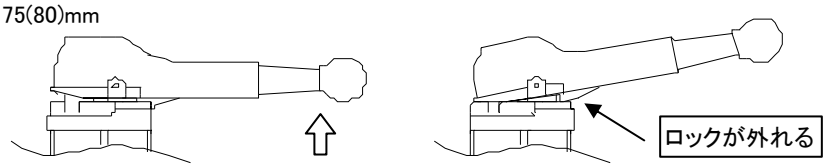


8. 操作方法

注意
・バルブを全閉、全開する際は、レバーを過度の力で必要以上に回さないでくだい。
（破損する恐れがあります）
・流体にゴミなどの異物の混入した状態でバルブを開閉しないでください。
・バルブ取付後においても砂等の異物がパイプライン内に残る恐れがありますので、
配管内を洗浄した後、バルブの開閉をしてください。
・レバー操作は必ず手で行なってください。（器具などを使用すると破損する恐れがあります）

○ レバーを図－4 のように操作しロックを外します。
○ 静かに回転させて開閉操作を行ないます。

図－4 レバーロック解除方法
呼び径 75(80)mm



図－4 レバーロック解除方法
呼び径 100～200mm

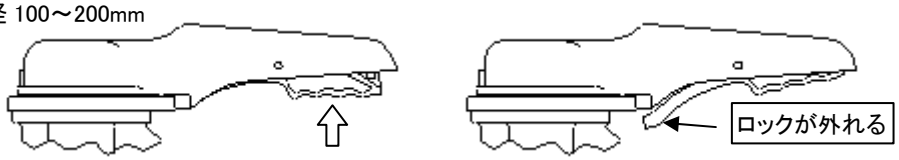
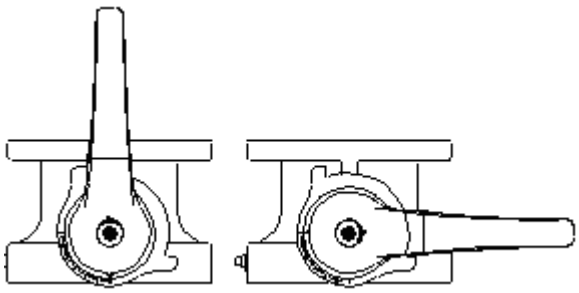
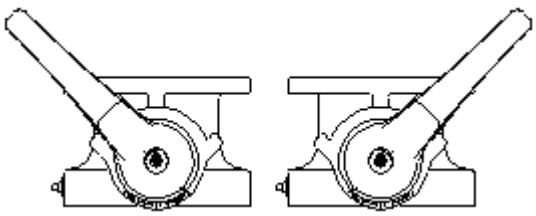


図-5（レバー操作 90° タイプ）
呼び径 100～200mm



図－5 （レバー操作 45° タイプ）
呼び径 75(80)～200mm



※製品とイラストが異なる場合があります。

9. 点検項目

注意 ・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管・休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)

(1)	外観にキズ・ワレ・変形はないか
(2)	外部への漏れはないか
(3)	ネジの部分は緩んでないか
(4)	ハンドル操作はスムーズに行なえるか

10. 不具合の原因と処置方法

状態	原因	処置方法
全閉にしても流体が止まらない	シートのキズつき又は摩耗	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください。
	弁体のキズつき又は摩耗	
	異物の噛み込み	清掃
外部漏れがある	O リングのキズつき又は磨耗	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください
	プラグキャップの緩み	プラグキャップを締め込んでください
	連結ボルト・ナットの片締め	再調整
ハンドル開閉が重い	異物の付着	清掃
	変形(熱変形等)	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください
ハンドルが空回りする	ステムの破損	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください
	ステムと弁体の嵌合部の破損	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください
	ステムとハンドルの嵌合部の破損	最寄りの営業所へ修理をご依頼ください

＊ 修理が必要な場合は最寄りの弊社営業所へお問合せください。
＊ お客様にての部品交換は行わないでください。

11. 残材・廃材の処理方法

警告 ・廃棄される場合は、各自治体の指針に従い、廃棄専門業者に処理をお願いしてください。(燃やすと有毒ガスが発生します)

農業用補修弁
水道用補修弁

旭有機材工業株式会社

旭有機材ホームページ　http://www.asahi-yukizai.co.jp/

本書内容につきましては、製品改良の為、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。　2014.4